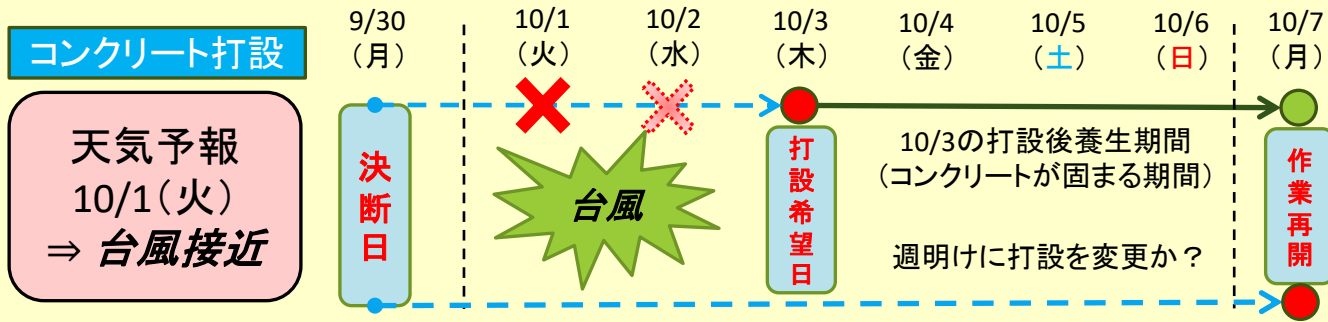


【埼玉県立大宮工業高等学校×伊田グループ】「建築施工」(3年)の授業

協力: 伊田テクノス(株)・東和アークス(株)

あなたが建築工事の担当者だったら? 【基礎編その②】~工程組み直し及び連絡対応術~

当初の工程:「10/1」にコンクリート打設予定



トラブル発生! :コンクリート打設予定日の10/1(火)に台風接近の予報有
⇒ **予定を変更せざるを得ない**

★工程上「10/3(木)」には打設したい! が...それとも週明けに打設を変更するか

問:あなたが現場担当者だったらどうしますか?

【工程立て直しの際のPOINT】

- ①生コン工場の変更など、考えなければならないことをまとめてください
- ②工程を再度立て直してください(グループワーク)
- ③コンクリート業者に実際に交渉してみましょう(実演)

- ・打設日を変更する場合は、生コンを手配してくれた業者に連絡する。また、生コンだけでなく職人や関連業者にも連絡する。
- ・打設後の工程もずれ込むため、作業再開後の業者にも連絡をする必要がある。

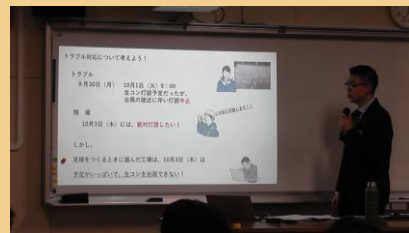
【生徒の実感】

- ・グループワークをすることで、自分たちの意見だけでなく他グループの意見を聞くことができ、最適解は一つだけではないことがよく分かった。
- ・起こり得ることを想定することで、実際に同じようなことが起きた時に対処しやすい。授業でイメージが掴みやすくて心構えがしっかりと出来た。
- ・実演交渉を目の当たりにし「電話」することが苦手な世代なので社会に出てから数多くの経験をして早く仕事が出来ようになりたいと思った。

【指導の工夫・教師の実感】

- ・工程管理では、作業する上で常に天候や気象条件を考えながら現場を動かすことが必要であることを体験してもらいたかった。
- ・相手と交渉する際は、どのように説明したら自分たちの決断した意見が理解してもらえるかを事前に考えながら交渉するように促した。
- ・予定変更する際、どこに連絡したら良いか、いつ変更になるかなど、その後の変更も常に考えることが必要であること気付かせる。

【授業の流れ】



展開① トラブル発生!



展開② 工程の立て直し (グループワーク)



展開③ 電話で交渉を実演



展開④ 実際の交渉を実演